

# 西濃に広がる あったかい 言葉かけ

西濃教育事務所 教育支援課 学校地域連携係  
令和3年11月 第1号

今年も新型コロナがなかなか収まらず、大変でしたが、あったかい気持ちになるたくさんの応募をいただきました。

## 「おはようございます。」

わたしがとう校するとき、まい日見まもりのおじさんがついてきてくれます。はじめははずかしくて、小さいこえでしかあいさつできなかったけど、「おはようございます。」と大きいこえで言うと、おじさんも「おはよう。元気やね！」と言ってわらってくれます。おじさんのえがおが、とってもうれしかったです。

## 「ありがとう」

散歩中に用水路をのぞいたら、あきかんが捨てられていました。しゃがんでひろったら、通りかかったおばあさんが「ポイ捨てが多くて困ったね、ありがとう。」と声をかけてくれました。きたなくていやだなあと思ったけど、うれしくなって家まで持って帰りました。

## 「ただいまー。おかえりー。」

学校からおばあちゃんの家に戻ると、ほくは、「ただいまー。」と言う。待っていたおばあちゃんが、「おかえりー。」と言う。夜お母さんが家に帰ると、ほくに「ただいまー。」と言う。「ただいま。」「おかえり。」で、みんながながっているみたい。

## 「ありがとう」

わたしは、お母さんといつも買い物に行きます。夏休みに買い物に行ったとき、足が不自由な人がいました。買ったものがたくさんあったので、重たそうでした。お母さんが「もちましょうか？」と声をかけて、に物を持ってあげました。その人は「助かりました。ありがとう。」とっていました。人にやさしくするという事は、いいなあと思いました。

## 「久しぶり。大丈夫？」

コロナの関係で、自宅待機となった。1週間も学級の仲間と離れて、家で過ごしていた。そして、1週間後、久しぶりに学校へ行った。正直、少し不安だった。だけど、学級の友達が「久しぶり。大丈夫？」とってくれた。だから、不安が消えた。そして、とてもうれしかった。心がぼかぼかとした。(学級の友達)本当にありがとう。



「あったかい言葉かけ県民運動」に西濃管内の小・中学校から応募いただいた作品より紹介させていただきます。